

2023年3月29日

各位

三井住友信託銀行株式会社

## 京都大学への継続的な支援を目的とした信託の設定について

三井住友信託銀行株式会社（取締役社長：大山 一也、以下「当社」）は、京都大学における医学・医療の発展および未来を担う人材の育成を継続的に支援することを目的とした信託を設定しましたのでお知らせします。

当社はこれまでも、2020年5月に実施した「新型コロナ ワクチン・治療薬開発寄付口座」や2022年4月に取扱を開始した「医療支援寄付信託」等の提供により、社会課題の解決に貢献したいという個人のお客さまと団体の想いをつなぐことで、社会貢献に取り組んできました。

今般、当社は、京都大学における医学・医療の研究推進および未来を担う人材の育成に対して長期間にわたり継続的に支援したいという個人のお客さまの想いと、医学・医療の発展および人材育成を実現したいという大学の想いを、信託の力によって結び付けることを実現しました。

これにより、15年間という長期間にわたり、継続的な寄付が実現されることとなり、その資金は京都大学医学部附属病院の心臓血管外科、腎臓内科、麻酔科の各診療科の若手研究者の海外留学や教員の海外学会渡航など医学・医療の発展、人材育成に活用されることが期待されます。

当社は、自らの存在意義（パーパス）を「信託の力で、新たな価値を創造し、お客さまや社会の豊かな未来を花開かせる」と定義しています。今後も、信託の力で「社会的価値創出と経済的価値創出の両立」を実現していきます。

以上



### 【スキーム概要】

